

団体名	鹿児島オンブズマン		都道府県名	鹿児島県
所在地(〒899-5106) 鹿児島県霧島市隼人町内山田三丁目3-2				
電 話	090-3016-0127	FAX	0995-63-1701	
Eメール	a-lopas@po.synapse.ne.jp	ホームページ	http://www.synapse.ne.jp/~aunion/k-ombudsmantop.htm	
代表者	続 博 治	報告者	続 博 治	
結成年月日	2003年(鹿児島オンブズマンとして再スタート)			
会員数	14名	年会費	3000円	
組織の状況(会議の頻度・案内方法・会計状況等)・特徴 ・裁判の打ち合わせ(不定期) ・薩摩川内市の県道トンネル工事問題で、県公害審査会への調停での対策会				
活動を始めてから 情報公開請求件数(地方) 48件 (国) 住民監査請求件数 3件		特記事項 ・薩摩川内市の県道トンネル工事問題で、鹿児島県公害審査会調停委員会へ調停申請するが、3回委員会が開かれたが、被申請人である鹿児島県は調停に応じず、トンネル工事は中止しないと主張		
裁判の記録 住民訴訟件数 ・2007年11月提訴の霧島市政務調査費訴訟が継続中 13回 ・枕崎市政務調査費訴訟、09年4月福岡高裁宮崎支部へ控訴 その他		特記事項 ・枕崎市の政務調査費訴訟の判決 2009年3月27日 鹿児島地裁は、3月27日、一部返還一元職を含む3人に計約6万3000円の返還請求を行うよう命じる。(判決の問題点等は別紙)		
この1年間の活動経過と今後の方針 1, 2008年の活動報告は、詳細は次ページ (1) 霧島市議会政務調査費 住民訴訟 (2) 2009年「全国情報公開度ランキング」調査(鹿児島県及び県内18市と姶良地区内5町) (3) 薩摩川内市 高城温泉県道トンネル工事問題で、鹿児島県公害審査会調停委員会申請及び地域署名  2, 今後の方針 (1)活動の柱について ① 地方自治体の情報公開条例を利用した行政文書の開示請求と、開示を受けようとする人の支援。 ② 県内のオンブズマンのネットワークによる、鹿児島市民オンブズマンの再構築をはかる。 (2)具体的な取り組み ① 全国オンブズマン連絡会議と九州ネットワーク会議と連携。 ② 開示された情報の分析、公表。 ③ 会員相互及び他団体等との情報交換・経験交流及び共同研究。 ④ 行政訴訟の提起及び支援。				

# 鹿児島オンブズマン 活動報告 2008年7月～2009年8月

第16回全国市民オンブズマン全国大会 岡山大会 (2009年8月29～30日)

## 1. 薩摩川内市 高城温泉県道トンネル工事問題について

3回委員会が開かれたが、被申請人である鹿児島県は調停に応じず、トンネル工事は中止しないと主張。09年2月調停を打ち切る。

### ■調停委員会の問題意識

- (1) 「トンネル方式によるバイパス工事は、泉温低下、温泉の枯渇への懸念」は、将来の懸念であり、公害紛争調停にあたるか、「環境基本法」に言う「公害」に該当するか、推し量っている。
- (2) 被申請人が調停に応じない以上、委員会はしない。
- (3) 2009年2月委員会開催し、調停打ち切り。

### ■工事の問題点

- 1) 道路工事に先立つ地質ボーリング調査において、既に泉温低下が生じており、平成12年度の県の調査において泉温低下が確認され、報告されている。トンネル工事がよる温泉への影響、泉温低下や温泉水量の減少乃至枯渇が生じる懸念は払拭されていない。もしこれらのことが生じれば、もともと温泉層エリアが小さい当地区において、代替ボーリング掘削などの手段は困難である(現温泉ボーリング地点から200m以内は、新たに温泉ボーリングを掘ることはできない!)
- 2) 川内高城温泉は、全国名泉100選に数えられる名泉であり、西郷さんも泊まった由緒ある温泉であり、かつての薩摩街道通過地点として、歴史的にも文化的にもかけがえのない県内有数の観光地であり、お狩場マラソン等各種団体イベントも行われており、地元にも深く愛されている。当初からトンネル工事の川内高城温泉に及ぼす影響を危惧し、平成12年2月にはトンネル方式によるバイパス工事について、県土木に撤回を申し入れてきた。

平成21年3月13日

### 調停の打ち切りについての見解

鹿児島県公害審査会調停委員会  
委員長 宛

申請人及び代理人

申請人らが公害紛争処理法第26条第1項に基づき鹿児島県(代表者 伊藤祐一郎)を被申請人として調停申請した「平成20年(調)第1号事件」について、「調停の打ち切り」通知が出された(「平成21年2月13日付公審第53号」)。申請人らは過日この間出された被申請人の提出文書についての見解を示し(平成21年1月9日「調停申請追加資料の提出」)、「被申請人の齟齬乃至事実誤認」等についての整理を求めた。申請人らは平成21年1月9日の「調停申請追加資料の提出」時に、当調停委員会に対し、「再度の調停委員会の開催」を求めたが、調停の出発点となる、「被申請人の齟齬乃至事実誤認」すら整理がなされないまま前記の通知が出されたことは遺憾である。

## 2. 枕崎市議会の「政務調査費」住民訴訟提訴判決の問題点( '09年3月27日)

### 【問題点1】

- (1) 政務調査について、各議員の広範な裁量権を認めている。
- (2) 姉妹都市視察研修(海外研修-中国視察・ソウル市視察)を認めている。

### 【問題点2】

- (1) 返還請求すべき額で、「精算後の政務調査費の追加請求はできない」との原告の主張に対して、被告は「違法支出になると認められた支出の合計額を除いた残りの金額が、もともとの交付額を上回る場合は、返還請求すべき金額は生じないし、それを下回る場合は、その差額の返金請求を行えばよい」と反論している。
- (2) 裁判所の判断は、別表2に示されているように、違法な支出と認められた総額ではなく被告の反論を受け入れた差額返還額になっている。  
これらは、霧島市の政務調査費の訴訟にも関わってくる問題です。

※判決文は、<http://www.synapse.ne.jp/~aunion/20090327makurazaki%20seimehanketsu.pdf>

### ■政務調査費：枕崎市返還請求訴訟 「海外視察」分は棄却―地裁 /鹿児島

「毎日新聞」2009年03月28日

枕崎市議ら11人に支給された政務調査費で目的外支出などがあったとして、枕崎市民オンブズマンの藤田恵会長（71）らが、瀬戸口嘉昭市長を相手取り、約80万円の返還請求を求めた訴訟の判決が27日、鹿児島地裁であった。原告が「実質的には観光旅行」とした「海外視察」について小田幸生裁判長は、「市政に生かす目的が認められる」などとして請求を棄却。一方、偽造領収書による精算などについては違法性を認定し、市議や元市議計3人に計約6万3千円を返還請求するよう市長に命じた。

判決などによると、01～05年度、市議11人（当時）は、韓国や中国などへの視察費用や雑誌の購読料として政務調査費の支出を受けた。オンブズマンは「実質的には観光旅行」「購入雑誌は議員活動と関連がない」などと主張。計約80万円分を、「違法な公金支出」として、市長に返還請求するよう求めている。

判決を受け、藤田会長は「納得できない。税金への透明性が欠けてしまう。控訴は今後検討する」と話した。

市監査委員は07年5月、市議と元市議計3人の領収書偽造を認めたが、韓国視察などは「妥当」としていた。【村尾哲】

### ■一部違法支出認める／枕崎市議会政務調査費

「朝日新聞」2009年03月28日

枕崎市議会の現職や元職の計11人が政務調査費を不当に使って利益を得たなどとして、住民2人が瀬戸口嘉昭市長に対し、市議に計約79万円を市に返還するよう命じたことを求めた訴訟の判決が27日、鹿児島地裁であった。小田幸生裁判長は、現職1人と元職2人が雑誌購読料や視察費用として使った計約6万3千円について「政務調査費に該当せず、書類提出の形式的要件も満たさなかった」として返還命令を出した。

小田裁判長は政務調査費を「市政と関連のある調査などに使われ、所定の書類を期限内に適切に提出したもの」と定義。現職らが使った雑誌代などについて「家庭生活に関する内容で、枕崎市政と関連性があるとは認めがたい」などと判断し、違法支出と認定した。

#### ◆10市町に制度 知名では申請なし

全国市議会議長会などによると、県内では鹿児島市など9市1町の議会で政務調査費の制度がある。

知名町は02年4月に条例を施行し、政務調査費の支給を決定した。月額1万円が支給されるが、これまで政務調査費を申請した町議はいない。町議会事務局の担当者は「申請されない理由はよくわからない。必要がないということなのかもしないです」と話す。

指宿市や日置市は財政難や行財政改革の一つとして政務調査費を減額した。

枕崎市も同様の理由で、政務調査費の問題が発覚する前から段階的に減額し、07年に廃止した。同市議会の島野宏之議長は朝日新聞の取材に「政務調査費が月額5千円まで減った時、『そのような少額で政務調査ができるのか』ということになり、廃止の流れになった」と話した。

### ■枕崎市政調費訴訟、一部返還請求認める／鹿児島地裁

（「南日本新聞」2009/03/27）

枕崎市議会の政務調査費に違法な支出があったとして、市民2人が瀬戸口嘉昭市長に対し、元職を含む市議11人の政務調査費計約80万円を市に返還させるよう求めた住民訴訟の判決が27日、鹿児島地裁であった。

小田幸生裁判長は、自筆の領収書を提出した海外視察の旅費代や、領収書がなかった県内出張時の交通費、一部書籍代を不適法な政務調査費として、瀬戸口市長に対し、元職を含む3人に計約6万3000円の返還請求を行うよう命じた。領収書が添付された中国や韓国への視察旅費代などについては「市政との関連性が認められる」として請求を棄却した。

### ■枕崎市政務調査費問題に判決

NHK 鹿児島放送 2009.3.27

枕崎市議会の市議会議員らが、領収書を偽造するなどして政務調査費を不正に受け取ったなどとして、地元の市民団体が支給した政務調査費を返還させるよう、枕崎市長に求めている裁判で鹿児島地方裁判所は27日、原告の訴えを一部認め、原告が求めている11人のうち3人の議員らにあわせて6万円あまりを返還させるよう言い渡しました。

この裁判は、枕崎市議会の議員らが領収書を偽造するなどして政務調査費を不正に受け取ったとして、「枕崎市民オンブズマン」の代表ら2人が市議会議員や元議員、あわせて11人に平成13年度から17年度にかけて支給された政務調査費およそ80万円を返還させるよう枕崎市の瀬戸口嘉昭市長に求めているものです。

27日の裁判で、鹿児島地方裁判所の小田幸生裁判長は「各議員には広範な裁量が認められるべきだ」とする一方「明らかに市政と無関係な場合や不当な方法がとられている場合は政務調査費に該当しない」と指摘しました。

そのうえで、現職の議員を含む3人に支給された、

▼枕崎市政に關係のない雑誌を購入した代金や▼正規の領収書がないとして自分で作成した領収書を提出した海外への研修旅行の費用、それに▼領収書が添付されていなかった高速道路通行料、などのあわせて6万3千円あまりを返還させるよう市長に言い渡しました。

原告の枕崎市民オンブズマンの会藤田恵会長は、「市政と關係のない旅行などが認められるなど、非常に不条理な判決で納得がいかない。これでは税金の使途について市民に対して不透明なままで、控訴するか今後検討したい」と話していました。

枕崎市の瀬戸口嘉昭市長は、「市としての主張が大筋で認められた判決だと評価しているが返還を求められた分の対応については今後弁護士と相談したい。政務調査費の支出に手続きなどが適正でないものがあったことは、残念に思っており、今後税金の使途については、きちんとするよう、再度指導していきたい」と話していました。

### ■枕崎市議会政務調査費訴訟 一部返還命じる [03/27]

MBC 南日本放送

枕崎市議会の政務調査費をめぐる、市民グループが市長に対し、政務調査費の返還を議員に請求するよう訴えていた裁判で、鹿児島地裁は、きょう住民側の主張を一部認める判決を言い渡しました。この裁判は、2001年から2005年の間に、枕崎市議会の政務調査費が海外視察などで違法に支出されたとして、市民グループがおよそ80万円の返還請求を行うことを市長に求めているものです。判決で小田幸夫裁判長は訴えの大部分を棄却しましたが、高速道路料金などのレシートがなかったケースや、家庭生活に関する雑誌の購読料に支出していたケースなどについて訴えを認め、合わせておよそ6万3000円の返還を現職議員と元職の合わせて3人に請求するよう命じました。市民グループの藤田恵代表は「控訴を検討する」、一方、枕崎市の瀬戸口嘉昭市長は「市の主張が大筋で認められた」とコメントしています。

### ■枕崎市政務調査費一部支払い命じる

KTS 鹿児島テレビ 2009.3.27

枕崎市の市民団体が市議会議員らに政務調査費の返還を求めている裁判で、鹿児島地方裁判所は議員3人に約6万円の政務調査費を返還させる判決を言い渡しました。

これは枕崎市民オンブズマンが2001年から2005年にかけて議員に支払われた政務調査費が、政務調査に当たらない交流を目的とした海外旅行などに使われたとして、合わせて11人の議員らに政務調査費80万円余りの返還を請求するよう枕崎市長に対して求めているものです。小田幸生裁判長は「一部の議員は領収書を偽造するなど適正な政務調査費とは認められない」などとして枕崎市長に対し、議員3人に約6万円の政務調査費の返還を請求するよう言い渡しました。一方、残る議員に対しては請求を棄却しました。

### ■政務調査費返還訴訟で判決

KKB 鹿児島放送 2009.3.27

枕崎市の市民らが市議の政務調査費およそ80万円を市に返還させるよう求めた住民訴訟で、鹿児島地方裁判所は一部の返還を命じる判決を言い渡しました。枕崎市の住民らが、市議会の政務調査費に違法な支出があったとして、市議11人におよそ80万円を返還させるよう求めています。鹿児島地裁は判決で、市長に対して領収書がなかった出張の交通費など合わせておよそ6万3千円を元職を含む市議3人に返還請求するよう命じました。

